

子どもの未来も考える

介護・支援 2歳～6歳/6歳～18歳
訪問介護・居宅介護 移動支援・相談支援 共同生活援助
児童発達支援 放課後等デイサービス

幼児期から「ほんものの療育」と 出会うことで10年後を笑顔に



豊中で「ほんものの療育」を掲げ、徳洋福祉会が運営するAnge(アンジュ)が、この春より、未就学児向けの児童発達支援事業をスタートさせる。自閉症やAHDHなどの発達障がいや知的障がいの子どもたちへの療育の現場取材した。(取材・文 編集部)

質の良い適切な療育は 10年後の笑顔のために

障がいのある子どもが利用する放課後等デイサービスはこの5年で4倍に急増。その半面、質の低下への懸念が強まり、厚労省は事業者の職員の資格に新たな基準を設けた。豊中で障がい児療育や介護サービス事業を行う徳洋福祉会の上さんは、自身の子どもが重度の知的障がいを持って生まれ、壮絶な日々を送った経験を持つ。「知的障がいや発



白を基調とした落ち着いた雰囲気、構造化されたシンプルな室内。

株式会社徳洋福祉会 事業部長
水上 さゆり さん
保育士、介護福祉士、ガイドヘルパー、相談支援専門員。



慣れてきたら、このように腕はいて乗ることも。首の立ち直り運動ができていくことがわかる。

待望の児童発達支援が開始
幼児期からの療育が可能に
徳洋福祉会は、服部天神と庄内で放課後等デイサービスAnge(アンジュ)を運営。そしてこの春から庄内で2歳就学前の「児童発達支援」をスタートさせる。Ange管理者の郡さんは「発達支援の療育はなるべく早くからスタートするほうがいいんです。早期から適切な療



こちらがスウィング。乗り慣れない子には初めはスタッフが一緒に乗ることも。

育・支援をすることで発達も早く、子どもの姿がグンと変わります」と語る。では実際にどんな活動をするのだろうか? 部屋に入るとまず目につくのが、真中に吊るされたスウィングだ。「これは「サンライズスウィング」という感覚統合の器具です。乗ったら楽しくて表情もやわらかくなり、体の緊張もとれる。こういった揺れの経験をしてもらうことで、身体が発達する上で重要な『首の立ち直り運動』ができるようになります。自閉症の子はハイハイやずりばいをせずに歩き始める子



テーブルシアター

「次に現れたのはトマトちゃん。バスに乗ってもいいですか?」「はい、どうぞ」。子どもたちは自然とお話の世界へ入っていく。



実際に劇で

お話を理解した後は、実際に自分たちでそれを演じる。順番待ちのルールなども自然に学んでいく。



小児科医の立場から...
スタッフが熱い想いを
持っている!

はやしま小児科(西宮市) 早島 禎幸 院長
http://www.hayashima-shounika.jp

Angeさんでは、子どもの発達段階を熟知した指導員が、一人ひとりに合わせたプログラムを作成している。いわゆる「〇〇式」とかをうたい文句にするわけではなく、そういったことを当たり前のようにプログラムに取り入れて療育を行っています。障がいがあっても無くても、同じことを同じようにできるようにプログラムを考えておられ、色々な活動(キャンプ、茶道教室、書道教室など)にも取り組んでおられます。スタッフさんにお話を聞くと、この子どもたちが好きだから、豊かに生きてほしいから、5年、10年先のことを考えて、「そのために今何が必要か!」ということを親御さんにも伝えたい、という想いがひしひしと伝わってきます。



スタッフは経験豊富な療育のスペシャリスト。



小学校入学以降は、放課後等デイサービスを利用することもできる。切れ目のない支援を実現できるのも「Ange」ならではの。

「切れ目のない支援を実現
水上さんも「療育の成果は一朝一夕には表れません。ご家族と協力しながら5年でつぼみ、10年で少し花が開く。10年後の笑顔のために今の活動があるんです」と話します。子どもの成長と共に放課後等デイサービスなど、次のサポートがあるのも心強い。「小児科医との連携も大切にしています。児童発達支援では年に1回、新版K式発達検査を行い、子どもの成長を詳しく保護者様に説明します」と郡さん。

特性を理解したアプローチ スタッフの熱意を実感

子どもが少なくないの
で、首を自分で支える力が弱い。こけた時にバランスを取れず大げな手を打つことも多いので、これでも楽しく遊びながら、首の立ち直りの力をつけていきます」と郡さん。
慣れてくると腹ばいで乗ることができ、縦ゆれ、横ゆれ、ぐるぐる回るゆれなどを体験し、それに対するバランス感覚を養うことができる。また友だちと乗ったり、乗りながらボールを投げたりと、活動の幅も広がるという。
次に始まったのは絵本「おべんとバス(作:真珠まりこ)」のお話。しかし絵本は登場しないうちにスタッフが作り出したバスやおかずたちが、かわいい動きを見せながら物語を展開していく。「おべんと、おべんと、バス、みんなでお出かけブルブル」。耳馴染みの良い歌もスタッフ自ら作詞作曲したオリジナル。「絵本がイメージできにくい子どもたちにも、このテーブルシアターだと動きもあり、話の内容が理解できて成っています」。



Interview
Ange
管理者
児童発達支援
管理責任者
こおり なみ
郡 奈美 さん
保育士・介護福祉士・特別支援教育士。幼稚園教諭を経て障がい児の療育に携わる。「障がいのある子どもはこだわりや感覚の過敏さから、薬が飲めず、以前の職場ではインフルエンザで亡くした経験も。だからこそ1日1日を大切に、子どものことを一番に療育に取り組んでいます」。

徳洋福祉会では訪問介護や居宅介護、移動支援、共同生活援助、相談支援事業などサービスを設けるほか、家族への研修制度で家庭環境を整え、療育の効果をより高めている。一人で抱え込まずに、まずは相談から、一歩踏み出してほしい。

児童発達支援Ange庄内 プレ体験会
2月24日(土)・3月10日(土) 各10時～12時
定員:各日5名 参加無料(要予約)
児童発達支援を検討している方、一度アンジュの療育を体験してみたい方はいかがですか?

スタッフ募集中

障がいのある子どもの小さな成長を自分のことのように喜べる人、一緒にやってみませんか? 詳しくはP.25の求人情報を参照ください。

Ange庄内 児童発達支援
開所時間 ●10時～13時
開所日 ●火・木曜日
送迎 ●なし
母子保育 ●月1回 第4火曜日 午後:交流会
面談 ●年2回(5月・11月)個別面談
検査 ●年1回(新版K式発達検査)
相談 ●随時受付

児童発達支援・放課後等デイサービス Ange(アンジュ)
Ai介護サービス、相談支援事業At home、共同生活援助AIRI
【Ange庄内】 児童発達支援
豊中市庄内栄町 4-2-1
開所日/月～金(祝日含む)
☎06-6398-7587
【Ange】
豊中市服部豊町1-6-7 矢内ハイソ服部1F東
開所日/月～金、第1・3土曜(祝日含む)
☎06-6151-2996
http://www.tokuyo.me/ Mail : info@tokuyo.me

